

## 前立腺癌の骨転移に朗報（ゾーフィゴ開始）



より良い医療を  
地域の人々に

社会医療法人  
岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

Tel 086-942-9900

URL : <http://www.isshin.or.jp/>

E-mail : [info@isshin.or.jp](mailto:info@isshin.or.jp)

## 前立腺癌の骨転移に朗報（ゾーフィゴ開始）

がんセンター長、放射線治療科部長 榮 勝美

米国と同様に間もなくわが国でも男性の癌では、胃癌・肺癌・大腸癌を抜き、前立腺癌が癌罹患率のトップになるうとしています。前立腺癌の原発病巣の治療は、ホルモン療法（内分泌治療）・切除療法・放射線療法（陽子線治療・小線源治療を含む）が主たる治療です。少数例に抗癌剤治療もされることがあります。



転移部位では、リンパ節とともに骨転移が多く、骨転移部位が限局的ならば、放射線治療が第一選択ですが、多発性骨転移に有効で安全な治療の開発が待たれていました。

2016年6月 塩化ラジウム注射薬（商品名：ゾーフィゴ静注）が認可・発売されました。泌尿器科専門医が常勤医でいることや厳しい審査を経て許可された放射線医薬品の取り扱い施設での施行に限られますが、保険適応も承認された治療です。

ゾーフィゴ静注は、骨転移のあるホルモン療法抵抗性の前立腺癌治療薬として、世界で初めてアルファ線（ $\alpha$ 線）と呼ばれる放射線を用いて、骨に転移した癌細胞に対して治療効果を発揮する新しいタイプの治療薬です。

本剤は、4～5週間ごとに1回、最大6回まで治療を行います。前立腺特異抗原PSA値・骨転移マーカーのアルカリフォスファターゼALP値・症状や画像所見を参考に治療します。入院の必要はありません。

岡山県内では、当院を含め6施設（岡山市3施設、倉敷市3施設）で治療可能です。県内旭川以東では、当院のみです。

この治療は、短時間の静脈注射のみで、あとの被曝の懸念もありませんが、治療期間中（最大6カ月間）は治療施設で患者管理をすることになっていますので、注射のみの依頼は受けられません。



当院泌尿器科もしくは放射線治療科（一心堂がんセンター）にご相談下さい。